

市長メッセージ

新型コロナウイルス感染症

「基本的な感染対策の再点検と徹底」をお願いします

国の「全数届出」の見直しにより、埼玉県では「新型コロナウイルス感染症等情報把握・管理システム」に届出のあった数及び電子申請で登録のあった数を集計し、その内訳を毎日公表しています。それによると、11月の本市での新型コロナウイルス感染症の新規陽性者数は1,237人、12月においては14日現在1,010人に上り、前月を上回る勢いで新規陽性者の増加が続いています。県内の医療機関に用意された1,759床の確保病床のうち1,224床が埋まり、確保病床使用率は69.6%に達しています。

また、埼玉西部消防局管内における、救急隊による「医療機関への受入れ照会回数4回以上」かつ「現場滞在時間30分以上」の事案とされる「救急搬送困難事案」も見受けられ、病床や医療のひっ迫回避が大きな課題となっています。

冬場は暖房器具の使用から屋内の換気も不十分となり、感染が拡大しやすい環境となるほか、年末年始を控え社会経済活動の活発化による接触機会の増加、帰省や旅行などの外出機会の増加が見込まれます。

市民のみなさまにおかれましては「社会経済活動」を維持しつつ、「感染拡大防止」と「医療ひっ迫回避」のために、次の「基本的な感染対策の再点検と徹底」をお願いします。

- ・ 場面に応じた適切な「マスクの着用」、「手指衛生」、「換気の徹底」などを継続する。
- ・ 「3つの密（密集、密閉、密接）」や「混雑」、「大声」を出すような感染リスクの高い場面を避ける。
- ・ 忘年会、新年会はできるだけ少人数で、大声や長時間の滞在を避け、会話の際はマスクを着用する。
- ・ 咽頭痛、咳、発熱などの症状がある方は外出を控える。

令和4年12月15日

飯能市長

新井重治